

地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 上町

【計画】

作成担当者： 米森 貴子

開催日時	平成30年08月21日 14:00 ~ 15:30	開催場所	清水公民館
参加者	民生委員児童委員協議会会長：3人、校区まちづくり協議会会長：3人、医療機関(相談員)：1人、居宅介護支援事業所(介護支援専門員)：1人、特別養護老人ホーム(相談員)：1人、地域包括支援センター職員		
	総数 9人		
内容	テーマ	(1) 第一回介護予防・生活支援サービス事業所協議会の報告 (2) 上町地区での介護予防の推進について(意見交換)	
	目的	地域包括支援ネットワークの構築、地域課題の共有、地域づくり	
	概要	(1) 鹿児島市の介護予防・日常生活支援総合事業について周知を図る。 (2) 上町地区での介護予防を推進する為、3つの校区ごとに課題を抽出し、高齢者が参加できる集いの場について意見交換を行う	

【結果】

開催日時	平成30年08月21日 14:00 ~ 15:30	開催場所	清水公民館
参加者	民生委員児童委員協議会会長：3人、校区まちづくり協議会会長：2人、医療機関(相談員)：1人、居宅介護支援事業所(介護支援専門員)：1人、地域包括支援センター職員		
	総数 7人		
内容	○検討内容 (1) 第一回介護予防・生活支援サービス事業者協議会の報告を行う。鹿児島市におけるサービスBの検討についてについて説明。委員よりご意見を頂く。 (2) 上町地区での介護予防の推進について、H29年3月まで行っていた「元気づくり高齢者調査票」で得られた情報より、上町圏域では介護予防プログラムに参加してみたいと回答した方の割合が男女ともに高いことがわかる。そこから介護予防の意識は高いのではないかと考え、上町地区での介護予防の推進について、各地域ごとにどのように進めていくべきか、意見交換を行う。		
	○成果 (清水地区) サロンやお達者クラブ、町内会での研修旅行、グランドゴルフ大会など高齢者の集いの場があるが、公民館など集いの場まで行くことができない高齢者が多い。介護事業所やタクシー会社などの連携により場所や送迎の提供など地域貢献で行うことができれば、集いの場への参加者も増えるのではないかと思う。 (大竜地区) ・地元企業や病院との連携により、地域貢献として高齢者の集いの場が出来ている。まちづくり協議会ができて地元企業との接点ができたと大きいと思う。しかし、集いの場参加者が固定してしまい、新しい方の参加の呼びかけが難しいのが課題。運動がしたいと答えても、集いの場には参加しない高齢者が多い現状。広める仕掛けを行うには、高齢者のニーズをしっかりと把握することが必要。 (名山地区) 今まで全体的に集まる機会は少なかったが、介護保険事業所からの場所や人材の提供などで、よかよか元気クラブなど活動が広がっている。高齢者が集まる場所が少ない為、介護事業所の場所提供など協力がありがたい。また、集いの場の参加者はほとんどが女性である為、男性が集まるにはどのような工夫が必要かが今後の課題である。 (社会福祉法人) 今回の会議で、地域の活動・社会資源が多くあることがわかった。施設や事業所としても場所の提供など、活動を広げるお手伝いができるように検討したい。		
今後の課題など	上町地区での介護予防の推進について 残された課題として、(1)参加できる場を増やすために、必要なこと、必要なものは何か。(2)集まりの場や高齢者が参加できる場を持続させるために必要なことは何か。の二つの項目を次回検討する。		